

年度別公表項目		年度別実績 Performance of Each Year (以下で年度の範囲を切り替えることができます)									
		21年度実績から 25年度実績まで (2009～2013)				26年度実績から 30年度実績まで (2014～2018)				元年度実績から 5年度実績まで (2019～2023)	
		元年度 実績 (2019)		2年度 実績 (2020)		3年度 実績 (2021)		4年度 実績 (2022)		5年度 実績 (2023)	
		t	kg/m ²	t	kg/m ²	t	kg/m ²	t	kg/m ²	t	kg/m ²
		CO ₂ 排出状況	燃料等	48	57.0						
上下水道	0		—		—		—		—		—
再エネ利用状況											
目標	有無										
	達成状況										
対策の実施状況		詳細									
取組表示書		PRシート									

(裏)

(2) ビルの外観が分かる画像等
別添のとおり (※A4判)

なお、外観画像データは、(CD-R等・Eメール)にて送付します。

2 省エネ対策の内容等

(1) 具体的な省エネルギー対策の内容

【内容記入】

- ・共有部照明のLED化
- ・高効率パッケージ形空調機の導入
- ・トイレ人感センサー照明の設定時間変更
- ・昼休み・夜間における照明の一時消灯
- ・共有部の温度設定を夏期は28度、冬期は20度に設定
- ・照度の上限を設定したテナント契約

(2) CO₂の削減実績 (対策前後のエネルギー使用量等の推移等)

【内容記入】

上記の省エネルギー対策を実施し、令和元年度のCO₂排出量を約20%削減(平成28年度比)することができた。

実績年度	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
CO ₂ 排出量(t)	60	56	48	48
CO ₂ 排出原単位(kg-CO ₂ /㎡)	71.25	66.5	57.00	57.00

(3) 当該ビルの関係者の取組

【内容記入】

- 1 建物所有者(オーナー)
省エネ推進委員会を月1回開催し、テナント、管理会社とともに省エネ対策の課題等を情報共有し、館内規則等の見直しを行っている。
- 2 入居者 テナント
エネルギー使用量の削減率を、テナントの光熱水費計算に反映させることにより、各テナント独自の省エネルギー対策が積極的に実施されている。
- 3 管理会社
エネルギーデータの分析のほか、設備の定期点検等により、主要な省エネルギーの運用対策マニュアルの提供及び実施方法の紹介を行い、運用対策の継続実施を要請している。

(4) その他

【内容記入】

今年度、テナント各社が各テナントの専有部のエネルギー消費状況や省エネ実施状況がWEB上で確認できる見える化システムを導入する予定である。

外観画像データは、
以下の基準のデータを送付して
ください。

形 式 : jpeg, png, bmp
d p i : 72×72 以上
ピクセル : 768×1024 以上

提出されている「地球温暖化対策
報告書その1、その2」において
選択された対策メニューなどを
記載してください。

CO₂の削減実績欄に、CO₂排出量を
記入する場合は、表面同様に「燃
料等」の数値を記入してください。
※「上下水道」の数値を含めない。

提出されている「地球温暖化対策
報告書その1、その2」において
選択された対策メニューなどを
記載してください。

その他の欄は、
記載必須の項目ではありません
ので、空白でもかまいません。

■その他の確認事項

- ・申請されるビルの稼働時間、空室率その他確認事項(次ページ)について、応募時にメール等でご連絡をお願いします。

※空室率は、以下の計算式で算出してください。

$$(\text{空テナントの延床面積} \div \text{申請書に記載されたビルの延床面積}) \times \text{空室期間} (\text{月} \div 12 \times 100)$$

【応募先】

〒163-0814 新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル14階
東京都地球温暖化防止活動推進センター

※ご質問は、電話・電子メールでお受け致します。

電話 : 0570-03-3517 (令和5年4月1日～)

E-mail : cnt-mode-b@tokyokankyo.jp

申請書に記入いただく以外の確認事項

申請後に下記事項について確認させていただきます。

申請時にあらかじめご記載いただけると助かります。（メール本文に記載も可。）

全ての場合（信託物件の場合／信託物件でない場合）

- ・申請されるビルの稼働時間と空室率について

稼働時間（ ）

空室率（ ）

※空室率は、以下の計算式で算出してください。

（空テナントの延床面積 ÷ 申請書に記載されたビルの延床面積） × 空室期間（月 ÷ 12 × 100）

信託物件の場合

- ・組織体制の整備状況の確認（信託物件）

申請者等が申請したビルにおいて右記の地球温暖化対策を実施している場合は
チェック（■または☑）をお願いいたします。

- ☐A202 温暖化対策推進担当の配置
- ☐A201 地球温暖化対策の方針等の設定
- ☐A203 具体的な取組目標と内容の設定
- ☐A204 取組状況の点検体制の構築
- ☐A205 取組内容や点検体制の定期的改善
- ☐A206 所内の温室効果ガス排出量を集計
- ☐A208 組織横断的な推進体制の整備
- ☐A207 排出状況の整理・分析・提供
- ☐A209 都などの無料相談機関の利用
- ☐A210 外部専門家への相談依頼の実施
- ☐A211 所内で温暖化対策情報の提供
- ☐A212 温暖化対策提案制度の導入
- ☐A213 推進担当者の知識向上・内部還元
- ☐A114 温暖化対策優良事例の情報収集
- ☐A115 優良事例の組織内共有体制の構築
- ☐A116 所内会議・研修会等で報告

- ・信託物件のため、組織体制の整備状況の確認（信託物件）

以下の記載内容の実施状況をお教えてください。

チェック（■または☑）をお願いいたします。

- ☐1. 定期的な省エネルギー対策会議を実施している。
- ☐2. 館内規則の見直しを行っている。
- ☐3. 省エネルギーに協力的なテナントを優遇する契約形態である。
- ☐4. テナント向けの省エネに関するPRを行っている。
- ☐5. 「テナントビルの所有者等」に該当しない地球温暖化対策報告書の
対策メニューを実施している。

実施している場合は、そのメニューの数量をお教えてください。 メニューの数量（ ）